

ヒューマンウェアイノベーション博士課程プログラム  
平成 28 年度第五回企画運営委員会議事概要

【日時】 2016 年 10 月 6 日（木）12 時 00 分から 13 時

【場所】 情報科学 C 棟 401 室

【出席（敬称略）】 清水（委員長・情）、尾上（情）、藤原（情）、増澤（情）、若宮（情）、  
谷田（情）、松下（情）、原（情）、難波（生）、平岡（生）、細田一（情）、石井（生）、  
中野（生）、EUM（情）

【遠隔参加】 細田耕（基）、

【事務局】松岡（情/事務長）、鐘ヶ江（情/大学院係長）、徳野（情/部門事務局長）磯田（情/  
部門事務）、岡本（情/部門事務）、井汲（情/部門事務）、谷川（情/部門事務）、森田  
（生/部門事務）、渡会（情/部門事務）

【欠席（敬称略）】 井上（情）、村田（情）、藤田（生）、大澤（生）、八木健（生）柳田（生）、  
近藤（生）、石黒（基）、宮崎（基）、松岡（サイバー）中村（基）、

### 配布資料

HWIP ホームページ教員用ページにアップします。（パスワード：HWInnovation）

### 議題

#### (0)全体連絡（清水教授）

- 既に教務委員会、企画幹事会で審議いただき、教務委員長を増澤教授から細田特任准教授に変更した旨の発言があった。

#### (1) 教務委員会（資料あり）

- 今年度の教務活動について進捗報告があった。
  - ① イノベーション創出論が 10 月 7 日より開講する。例年までの講師を基本とするが、新たにの大杉義征先生(11/25 予定)が加わる。この日は参加学生が少ないことが見込まれるため、広く参加者を募りたい。  
また、今年度より昼食会を学生参加型とすることとした。
  - ② HW 融合領域研究について、今年はまだかね祭において履修生募集の活動を行う。
- 修了判定 について、教務委員会で承認を得ている最終試験の草案について説明の  
のち、次の 2 項目について承認された。

- ① 予備審査をアドバイザー委員会で実施している書類審査(書面)とみなすこと。
- ② 公聴会を3年次のRQE試験(1月)と同日に並列開催すること。  
また、次のような意見があった。
  - ⇒ 最終試験の要件(3)について、「主論文と同一である必要はない」の箇所は「別でもよい」の記述に修正した方がよい。
  - ⇒ ロジックに矛盾があると思われる箇所がある。

- その他の実施について報告があった。
  - ① 学生企画として「ハッカソン合宿」が京都で9/29-10/2に実施された。
  - ② HW教員セミナーとして、10/27下條先生に実施いただく。
  - ③ OISTを3月頃訪問する可能性について、先方との打合せを開始した。
  - ④ 指導教員へのガイドを作成配布した。

(2) 選抜委員会 (資料なし)

- 報告事項なし

(3) 海外連携委員会 (資料あり)

- 海外派遣について現状報告があった。インターンシップについては予定含め現時点で4名。
- 海外EU研修について報告があった。11/22~11/29(6泊8日)でドイツ(EUパナソニック、アーヘン工科大学)、イギリス(ケンブリッジ大学MRC)の3箇所を訪問予定。
  - ① 履修生は15名参加予定(情報7、基礎工4、生命4)。
  - ② 引率は藤原教授、若宮教授、石井特任准教授、オム特任准教授の4名。
  - ③ アーヘン工科大学は阪大欧州センター長、EUパナソニックは学外担当者のパナソニック清原様のサポートを得てコンタクトを取った。MRCは国際アドバイザー委員である長井潔先生に受け入れをお願いしている。
  - ④ その他旅程の詳細検討やビザ手配等対応中。
- 海外研修渡航者及び今後海外インターンシップを実施予定の学生を対象に危機管理説明会を10/17に実施予定。

(4) 産学官連携委員会 (資料なし)

- 報告事項なし

(5) 広報企画委員会 (資料なし)

- 国際シンポジウムなどについて検討対応中

(6) その他

● 卓越大学院構想について（清水教授）

卓越大学院への学内エントリー（1次）が開始される（締切 10/20）。HW の成果を発展継続する形でエントリーすることとし、エントリーシートを作成中。詳細な全体資料については、HW 教職員ページの今回企画運営委員会資料に含めているのでご確認いただき、ご意見などあればお寄せいただきたい。

● 英語教育について（オム特任准教授）

昨年度と同様 10 月～2 月で英語力強化のクラスを開講する。

① 第 1 期（一般英語）10 月～1 月（2 クラス、12 回） 17 名が受講予定。

② 第 2 期（TOEIC 対策）1 月～2 月（1 クラス、8 回） 9 名が受講予定。

また、英語クラスとは別の取り組みとして、英語学習ソフトウェアを開発、履修生に公開使用させている。1 日 10 名前後がアクセスしている模様。

次回：11 月 4 日(金) 12:00-13:00 情報科学研究科 C 棟 4 階 C401